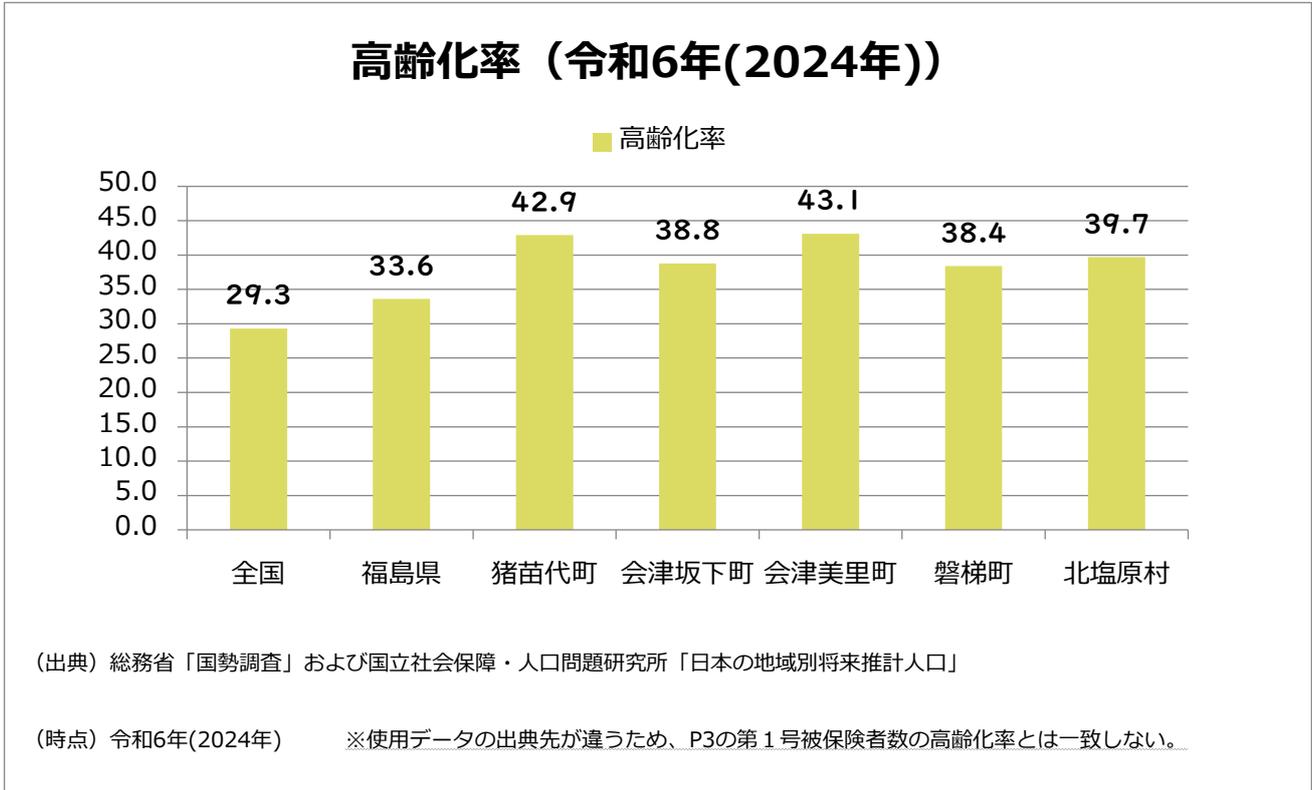


地域包括ケア「見える化」システムを活用した
猪苗代町における介護保険事業の現状分析

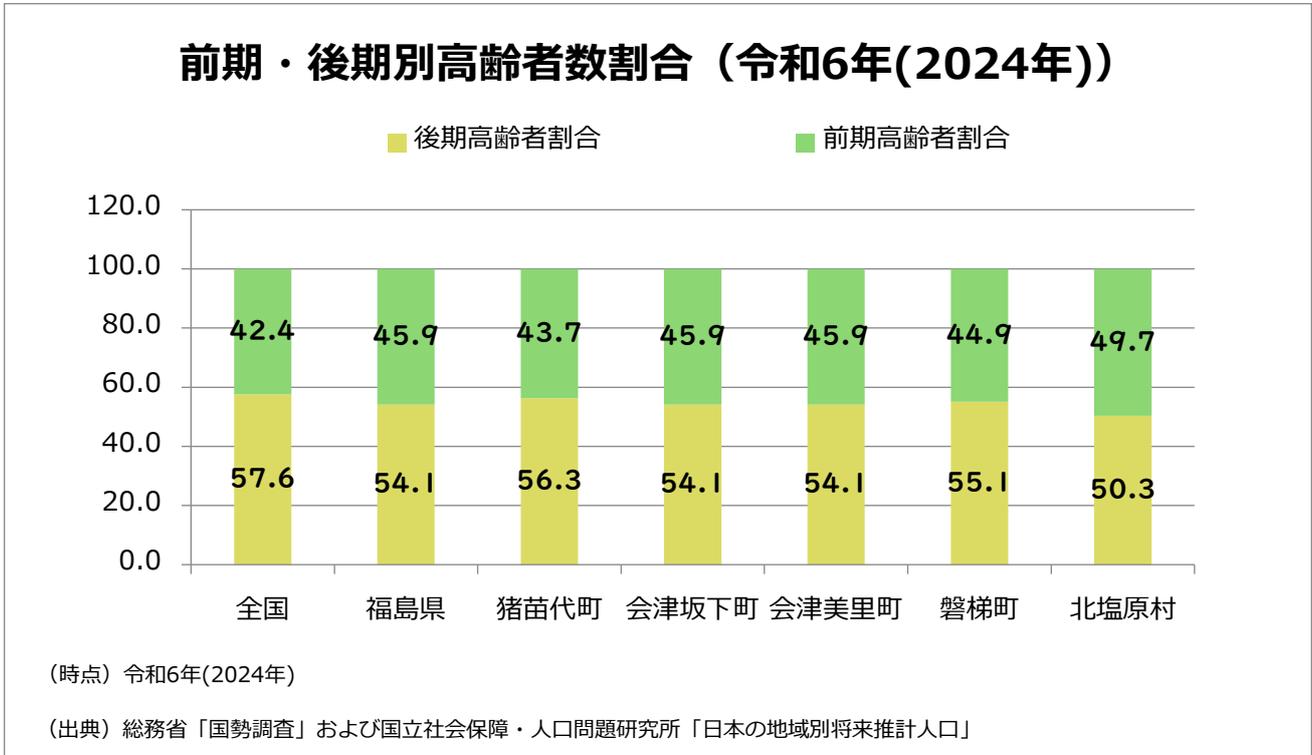
令和7年11月

1 高齢者世帯状況

地域包括ケア「見える化」システムより近隣・同規模町村との比較



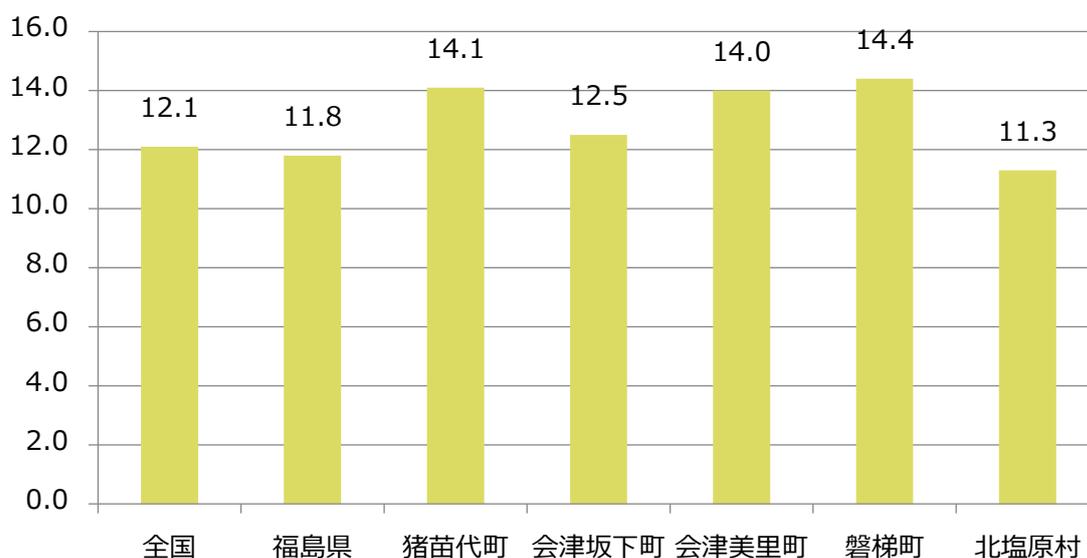
令和5年度の高齢化率は42.0%だったが、1年で約1%上昇した。



国・県、近隣、同規模自治体と同様に後期高齢者の割合が高い。令和5年度の前期高齢者割合44.2%、後期高齢者割合55.8%と比較しても、高齢化が進んでいる状況。

高齢独居世帯の割合（令和2年(2020年)）

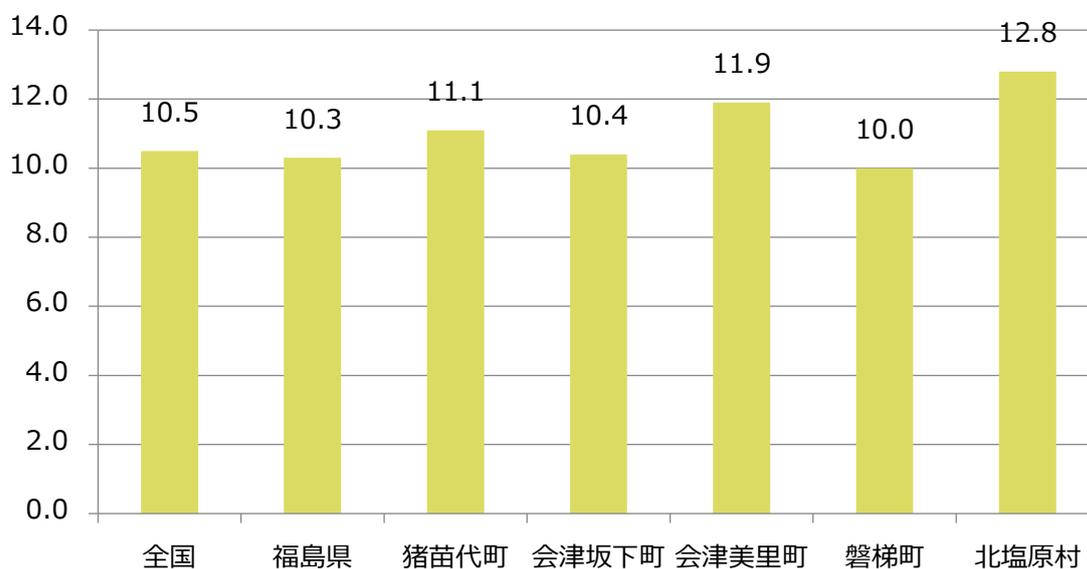
■ 高齢独居世帯の割合



(時点) 令和2年(2020年)
(出典) 総務省「国勢調査」

高齢夫婦世帯の割合（令和2年(2020年)）

■ 高齢夫婦世帯の割合



(時点) 令和2年(2020年)
(出典) 総務省「国勢調査」

高齢独居世帯の割合は、全国や福島県よりも高い14.1%であり、近隣・同規模自治体の中でも磐梯町に次いで高い状況。また、高齢夫婦世帯の割合も、全国や福島県より高く、近隣・同規模自治体の中でも北塩原村、会津美里町に次いで高い状況です。高齢独居率、高齢夫婦世帯数は、年々増加しており、子（親族）が居ても支援を受けられない方が増えている。

2 第1号被保険者数の比較について

ア 高齢者人口

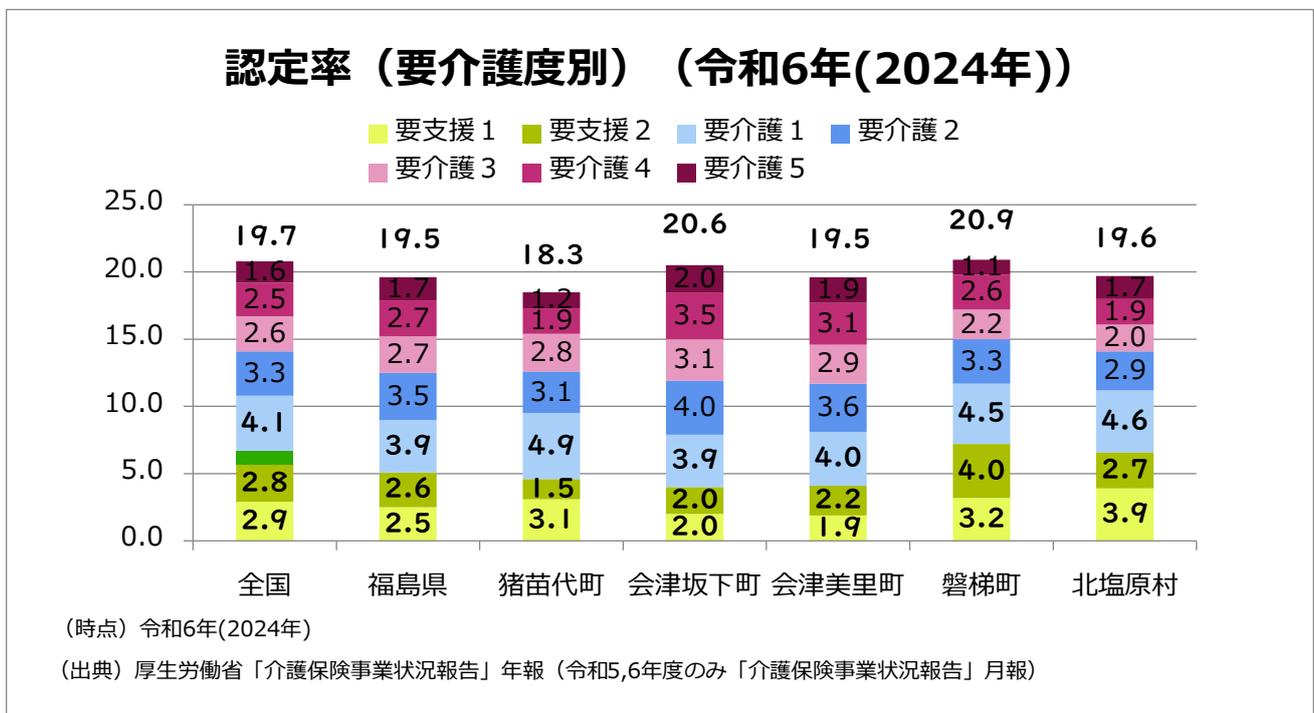
(単位：人)

区分		第八次計画			第九次計画			第十次計画以降		
		2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)
総人口	計画値	13,467	13,190	12,919	12,627	12,340	12,054	10,920	9,566	8,325
	実績値	13,456	13,196	12,904	12,595	12,295				
第一号被 保険者	計画値	5,292	5,291	5,281	5,214	5,173	5,133	4,889	4,513	4,190
	実績値	5,265	5,281	5,259	5,199	5,151				
高齢化率 (%)	計画値	39.3	40.1	40.9	41.3	41.9	42.6	44.8	47.2	50.3
	実績値	39.1	40.0	40.8	41.3	41.9				

※基準日：9月30日 住民基本台帳より

総人口は、2023（令和5）年が12,904人、2024（令和6）年が12,595人と1年で309減少し、第一号被保険者数も、2023（令和5）年が5,259人、2024（令和6）年が5,199人と60人減少している。2020（令和2）年の5,305人をピークに第一号被保険者数は年々減少している。

イ 認定率



※基準日：基準日が違うためP5の認定率とは一致しない。

認定率は、2024（令和6）年時点で18.3%と、近隣・同規模自治体では低い状況。

介護予防運動教室参加や農業等に従事し、体を動かしている方が多いことが要因と考えられる。

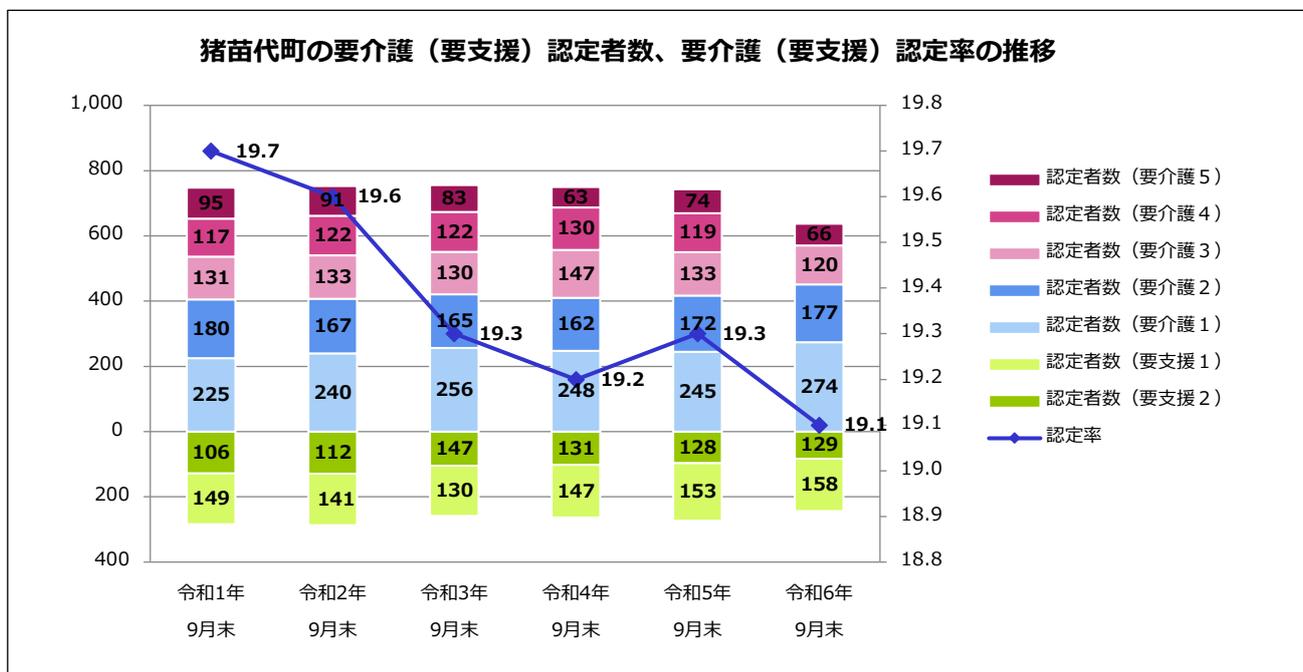
ウ 要介護・要支援認定者

(単位：人)

区 分	第八次計画			第九次計画				第十次計画		
	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)		2025 (R7)	2026 (R8)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)
	実績値	実績値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値	計画値
要支援1	153	161	176	157	161	158	157	154	153	153
要支援2	105	102	97	107	83	106	105	100	98	97
要介護1	256	248	245	237	274	238	239	232	224	230
要介護2	165	162	172	161	177	160	157	155	153	156
要介護3	130	147	133	139	120	139	138	133	128	131
要介護4	122	130	119	132	114	131	132	127	118	124
要介護5	83	63	74	64	66	62	62	62	60	57
合計	1,014	1,013	1,016	997	995	994	990	963	934	948
認定率 (%)	19.3	19.2	19.3	19.2	19.1	19.2	19.3	19.7	20.7	22.6
要支援計	258	263	273	264	244	264	262	254	251	250
要介護計	756	750	743	733	751	730	728	709	683	698

※月報より記載（2号被保険者含む） 基準日：9月30日

2024（令和6）年9月30日現在で要介護または要支援の認定を受けている方は、995人であり、そのうち要支援1・要支援2・要介護1と比較的介護度の軽い方が518人、全認定者数の約半数である約52%となっている状況。



認定率は、令和3年から令和6年にかけてあまり変化のない状態が続いております。今後も、急激な増加とならないために、介護予防事業を推進するとともに、重症化防止に向けたサービス（高齢者サロン、シニアプロジェクト等）の利用促進を強化していく。

【参考】介護認定者の有病状況（R5）

	猪苗代町	福島県	同規模
糖尿病	19.0%	20.6%	23.3%
高血圧	52.9%	53.6%	54.5%
脂質異常症	34.0%	30.5%	31.1%
心臓病	59.4%	59.5%	61.0%
脳疾患	20.9%	20.9%	22.9%
がん	11.2%	10.5%	53.6%
筋・骨格	54.2%	50.9%	53.6%
精神	39.9%	35.8%	37.9%
認知症（再掲）	29.8%	22.5%	24.9%
アルツハイマー病	25.7%	17.9%	18.7%

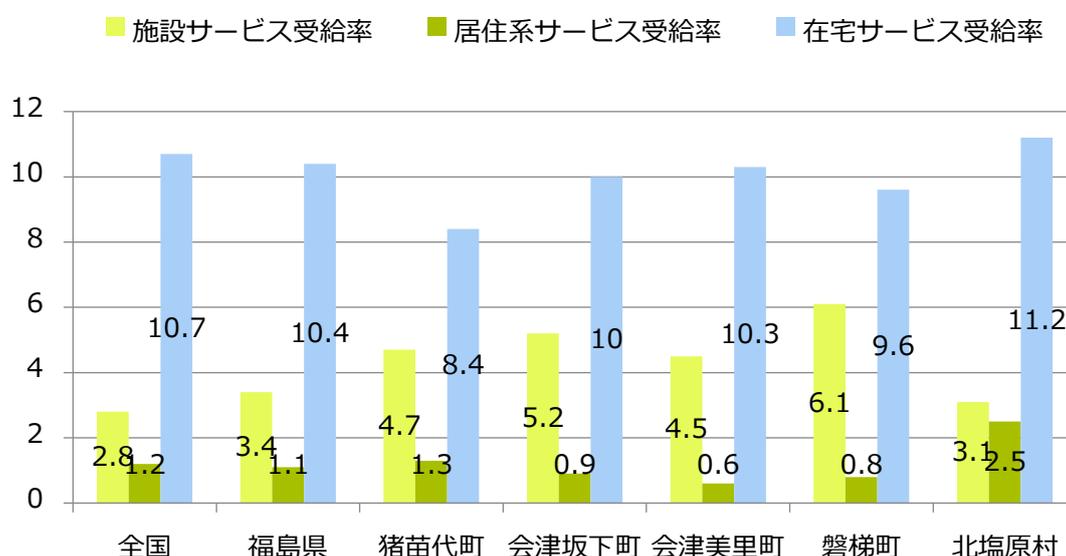
※介護の有病者状況の割合を県・同規模町村と比較したものであるが、全体的な有病状況の割合は、県・同規模市町村も同じような傾向である。その中で猪苗代町は、脂質異常症や筋・骨格、精神（認知症を含む）、アルツハイマー病では比較的高い割合である。

3 受給率

<各サービスの内訳>

在宅サービス	訪問介護、訪問入浴、訪問看護、訪問リハ、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハ、短期入所、短期入所療養（老健）、短期入所療養（病院等）、福祉用具貸与、福祉用具購入、住宅改修、定期巡回・随時対応型訪問看護、認知デイ、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、介護予防支援、居宅介護支援
居住系サービス	特別施設入居者生活介護（地域密着型含む）、認知症対応共同生活介護
施設サービス	特養、老健、介護療養型医療施設、介護医療院

サービス系列別受給率に関する比較（令和6年(2024年)）



（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

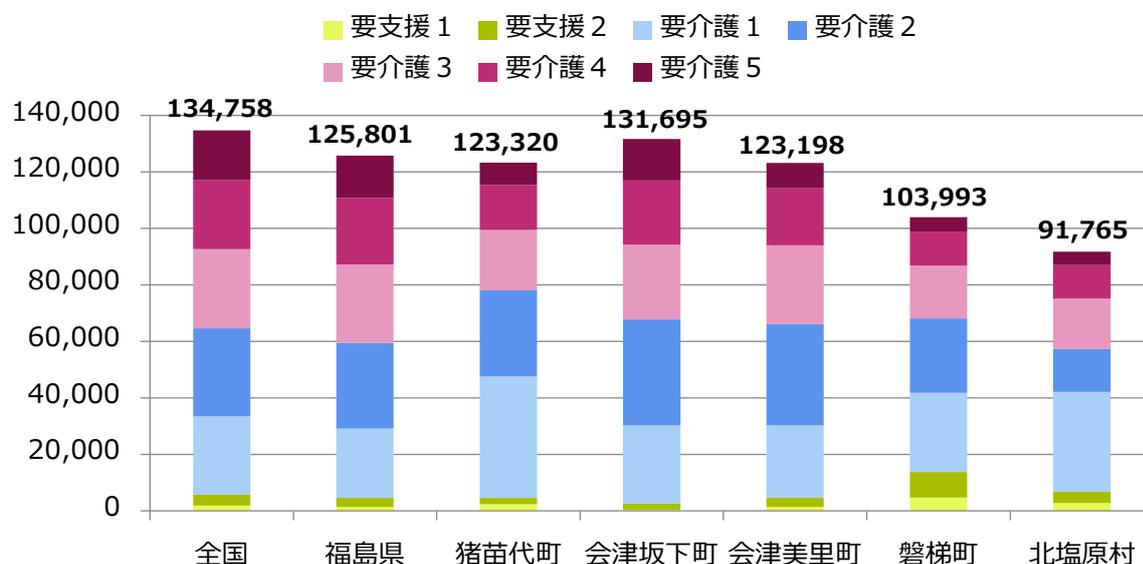
2024（令和6）年時点の猪苗代町の施設・居住系・在宅サービス別の受給率をみると、在宅サービス（8.4%）が最も高く、次いで施設サービス（4.7%）、居住系サービス（1.3%）となっている。施設サービスは、全国2.8%、県3.4%よりは高いものの、会津坂下町、磐梯町よりは低い状況。

居住系サービスについては、全国、県とほぼ同水準、在宅サービスについては、全国、県、近隣・同規模自治体かなり低い状況。

在宅サービスについては、サービス提供体制が不十分であるという問題もあるが、高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、地域住民が支え合い、地域を共に作る地域共生社会の構築に取り組み、提供体制不十分の部分をカバーしていく。また、介護予防など自らの健康づくりに対する意識をもってもらうため周知啓発に努める。

4 受給者1人あたり給付月額（円）

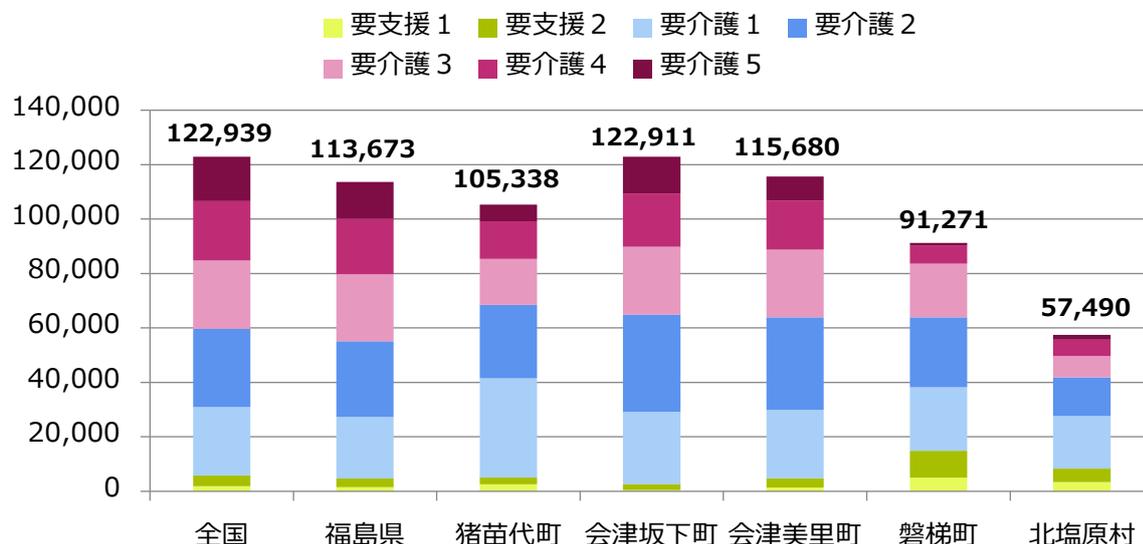
受給者1人あたり給付月額（要介護度別）（在宅および居住系サービス）（令和6年(2024年））



（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給者1人あたり給付月額（要介護度別）（在宅サービス）（令和6年(2024年））

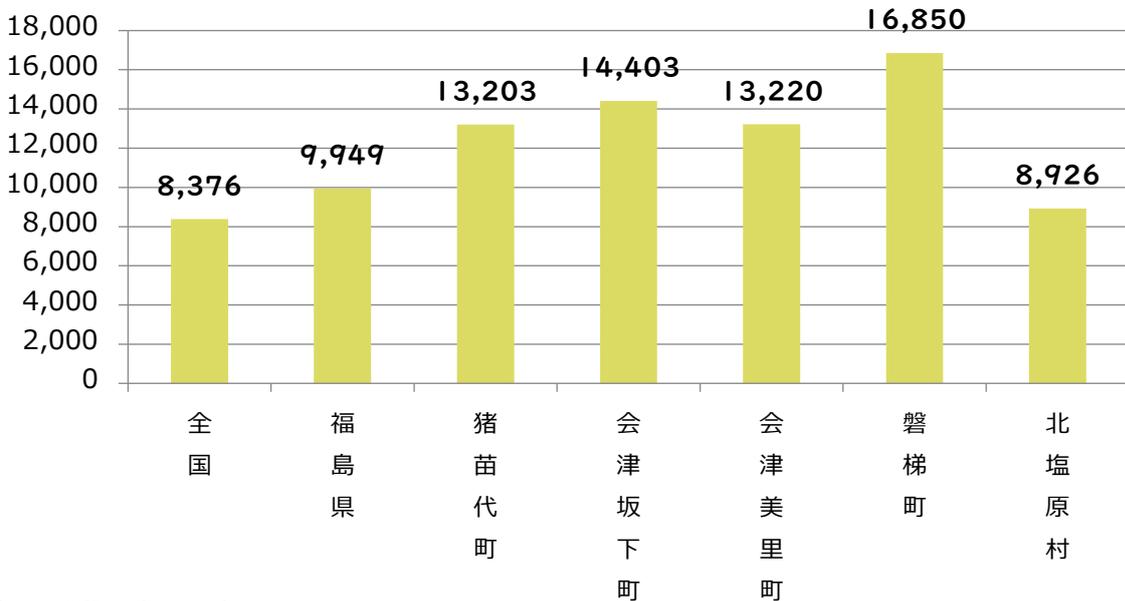


（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

2024（令和6）年時点での在宅サービスにおける受給者1人あたりの給付月額について、当町は105,338円で全国、福島県、同規模自治体よりも低い状況。

第1号被保険者1人あたり給付月額（施設サービス）（令和6年(2024年)）

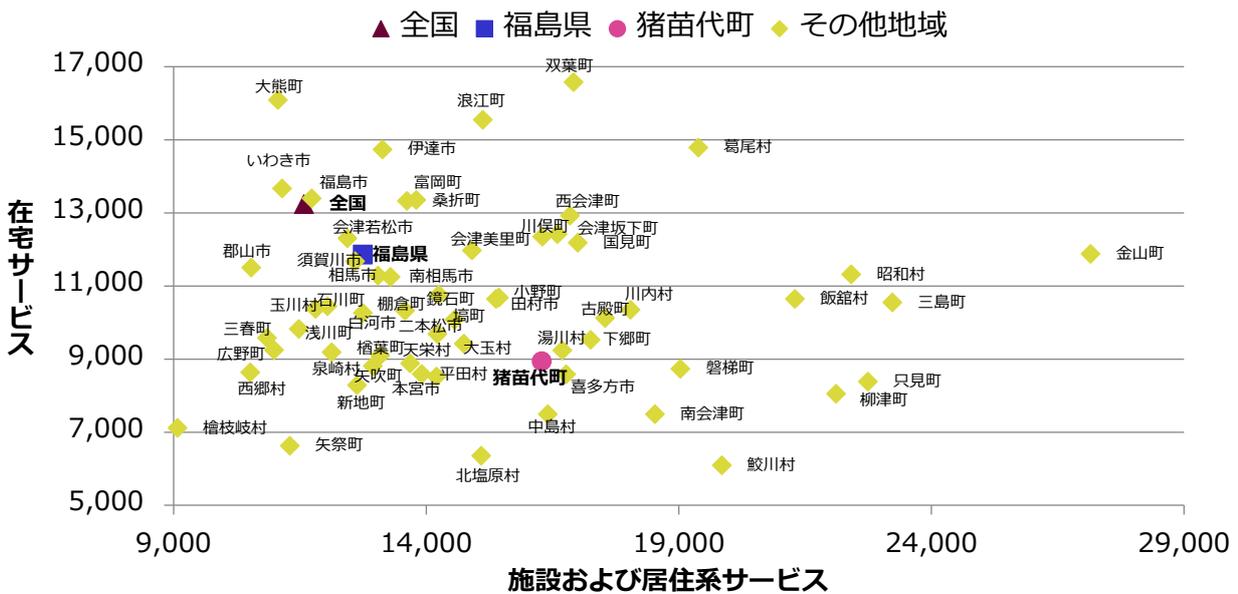


（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

2024（令和6）時点での施設サービスにおける受給者1人あたりの給付月額について、当町は13,203円、203円で全国、福島県よりは高いものの、同規模自治体とほぼ同等の給付額となっている。近隣町村と比較すると磐梯町よりは低いものの、北塩原村よりは高い状況。北塩原村は村内に施設サービスを提供できる施設が少ないことが要因と考えられる。

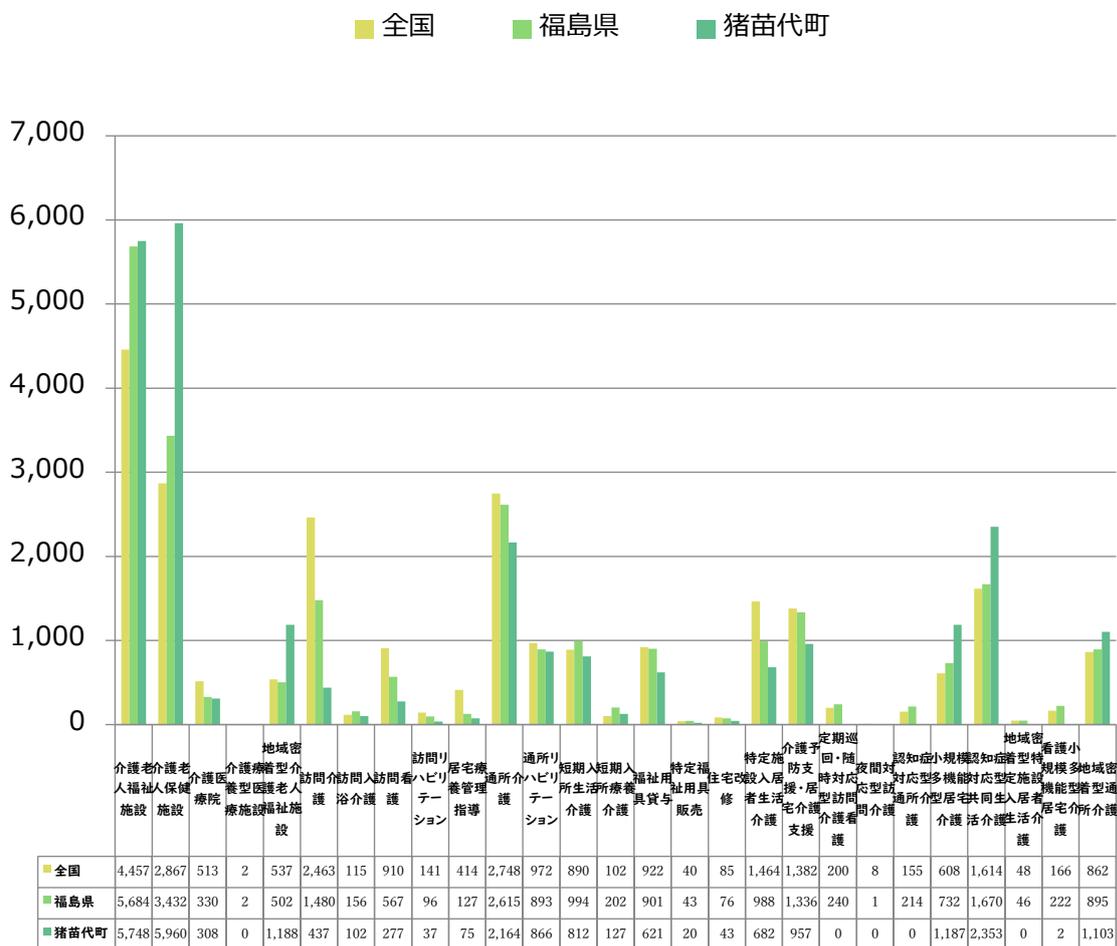
第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）（令和6年(2024年)）



（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

第1号被保険者1人あたり給付月額（サービス種類別）（令和6年(2024年)）



（時点）令和6年(2024年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和5,6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

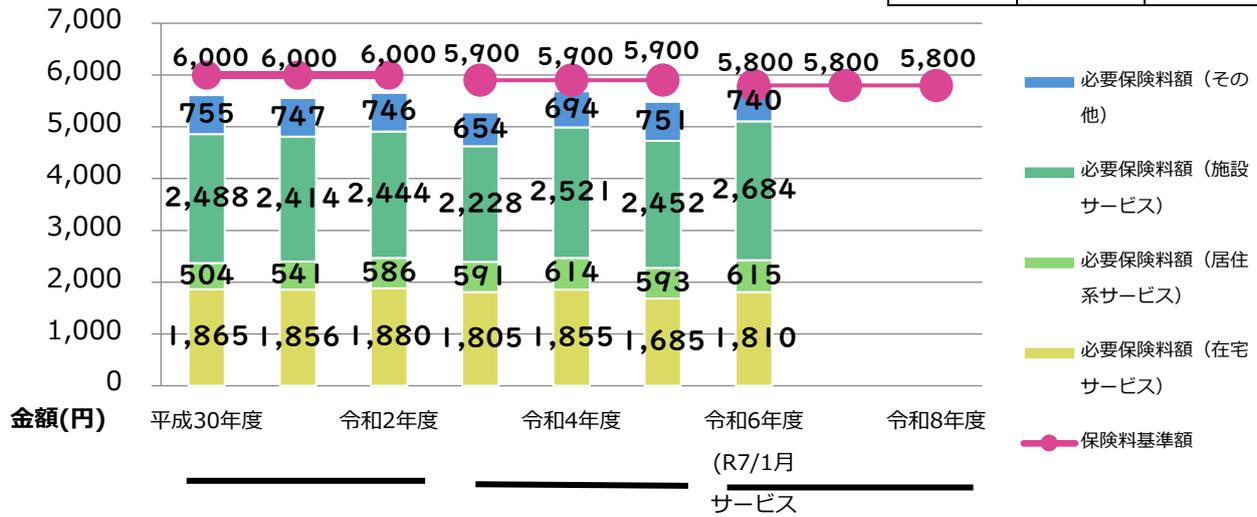
2024（令和6）年時点における第1号被保険者1人1月あたり給付月額について、当町の全体的な特徴としては、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の各サービスにおける給付月額が、全国及び県よりも高い傾向があり、比較的充実したサービス提供体制が構築されているものと推察される。

一方、訪問介護、訪問リハビリテーション、訪問看護、居宅療養管理指導、通所介護、特定施設入居者生活介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、認知症対応型通所介護の各サービスにおける給付額は、全国及び県よりも低い状況。

給付月額の低いサービスについては、その要因として当町のサービス提供体制が不十分である可能性が考えられることから、利用者のニーズや地域特性等を踏まえ、要因分析に基づくサービス提供体制の拡充等について検討を進める。その中でも、介護人材不足が顕著で、特に需要が多い訪問介護について早急に対策を進める。

猪苗代町の保険料額の推移

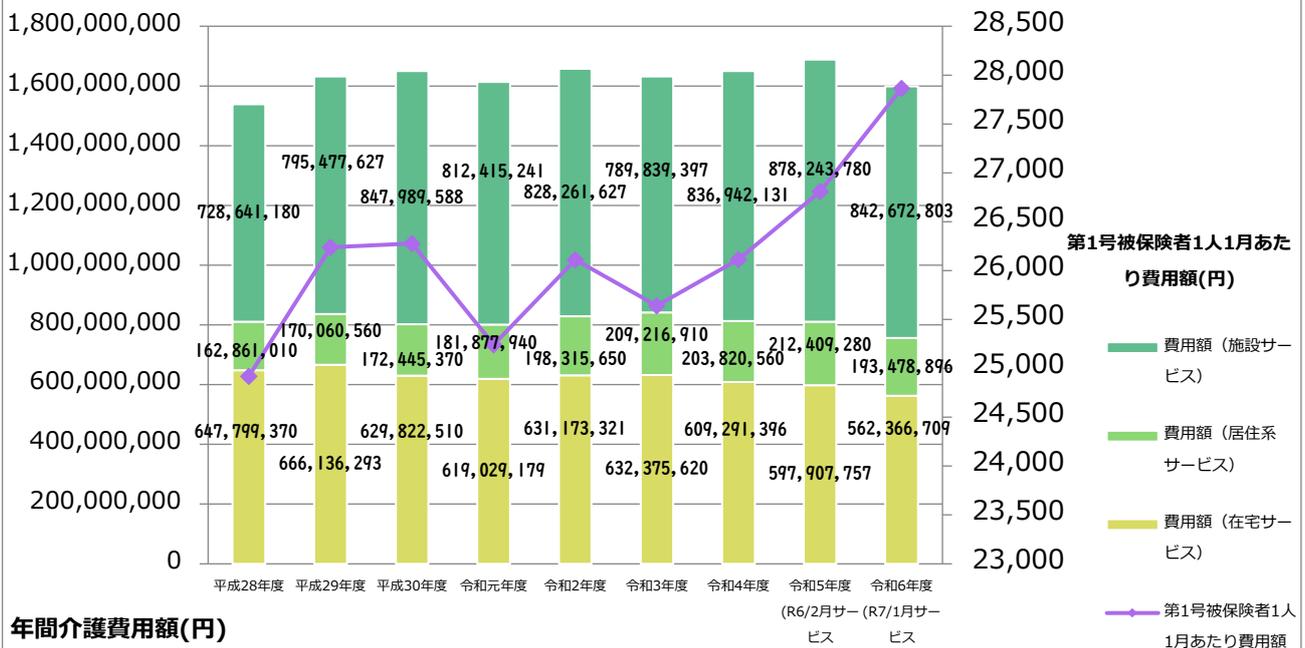
猪苗代町の必要保険料額の降順 (令和7年1月末時点)		
福島県内	45番目	59保険者
全国	1,032番目	1,573保険者



(出典) 【必要保険料額】平成30年度から令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和5年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値、令和6年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

【保険料基準額】介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

猪苗代町の介護費用額の推移



(出典) 【費用額】平成28年度から令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和5年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計、令和6年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計(※補足給付は費用額に含まれていない)

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告(年報)」(または直近月までの月報累計)における費用額を「介護保険事業状況報告(月報)」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出